動物を飼う前に

親子で考えよう!

①動物が飼えるおうちですか?転居や転勤の予定はありませんか?

②家族に動物に対するアレルギーを持っている人はいませんか?

③毎日ちゃんと世話ができますか?

④ペットの一生にどれくらい費用がかかるか知っていますか?

⑤犬や猫も人間と同じようにがんになったり、認知症や介護が必要になることがあることを知っていますか?

⑥動物をどこから入手しますか?

千葉市動物保護指導センターを知っていますか?

動物保護指導センターでは、捨てられたり、迷子になった犬や猫、けがをした動物を保護しています。

注目

動物保護指導センターでは、保護されたけど飼い主が見つからない動物をお譲りしています。動物を飼おうと思ったときにペットショップで購入することだけでなく、動物保護指導センターの動物を引き取り、飼うことを検討してみませんか?

詳しくは・・・
千葉市動物保護指導センター　稲毛区宮野木町445−1
TEL　043−258−7817

動物保護指導センター

※飼っている動物がいなくなってしまったら、千葉市動物保護指導センターに連絡しましょう

みんなで考えよう!

動物とともに暮らすために

動物はかわいいし、一緒にいたら楽しいよね。でも、動物がいると困ったことも起こるよね。こんなとき、きみはこんなこと思っていない?

ケース1 家のいろいろなところでうんこやおしっこをしちゃう

ケース2 運動不足?

ケース3 そとで子猫が鳴いている

ケース4 そとの猫にエサをあげている人がいる

動物と暮らすためには、動物のことはもちろん、まわりの人のことも考えないといけないんだよ。どうしたらいいのかな?

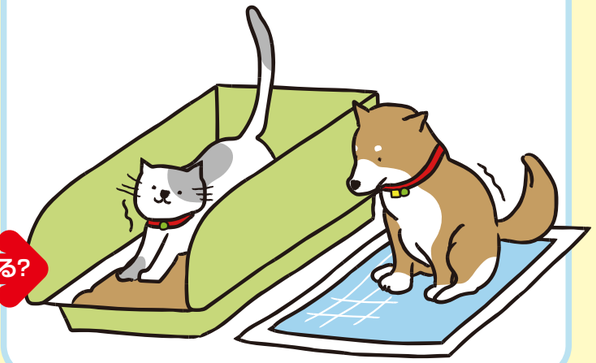
発行:千葉市保健福祉局健康部生活衛生課

ケース1 家のいろいろなところでうんこやおしっこをしちゃう

❶ そとでさせる

どうする?

❷ 家の中の決まった場所でさせる



【解説】きちんとしつけをすれば、決まった場所でトイレが出来るようになるよ。

犬も猫もトイレを置いて、まずは、家の中でトイレをさせるようにしよう。

もし、①のようにそとでしたうんこを片付けず、きみの家の前や庭、道路、公園にうんこが放置されていたら、どう思う?

散歩中にそとでうんこをした場合は、うんこは自宅に持ち帰り、もえるごみとして捨て、おしっこは、ペットボトルに入れた水で洗い流すなどまわりの環境に気をつかおう。

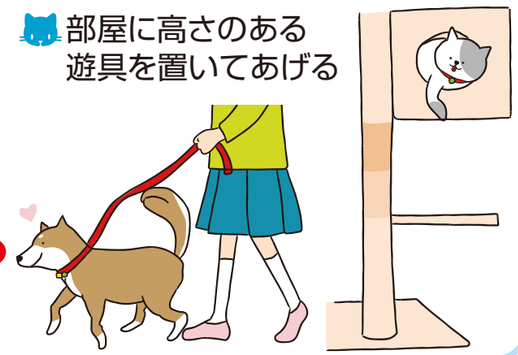
そとに出さず家の中で飼おう。トイレは、きみの猫が好きな形のものや猫砂を選んで、いつも清潔に保とう。

ケース2 運動不足?

❶ 公園に行って、自由に遊ばせる
家から自由にそとに出してあげる

どうする?

❷ リードをつけて、
一緒に散歩や運動をする
部屋に高さのある
遊具を置いてあげる



【解説】必要な運動をさせてあげることは、飼い主の責任だよ。

でも、①のようにそとで自由にさせると、ほかの人の迷惑になるよ。

誰もいない公園であっても、リードをはずして自由に遊ばせることは禁止されているよ。
かならずリードをつけて、きみが犬をコントロールしよう。

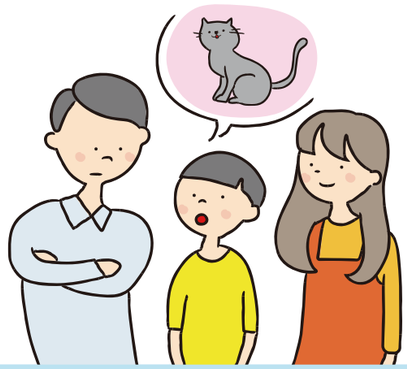
そとに出す事は交通事故の危険が高いんだ。それに、猫のうんこなどで困っている人もたくさんいるから、家の中で飼おうね。上下に移動できる空間があれば、家の中でも必要な運動をすることができるよ。

ケース3 そとで子猫が鳴いている

❶ こっそりエサをあげる

どうする?

❷ 少し様子をみて、
おとうさん、おかあさんに相談する



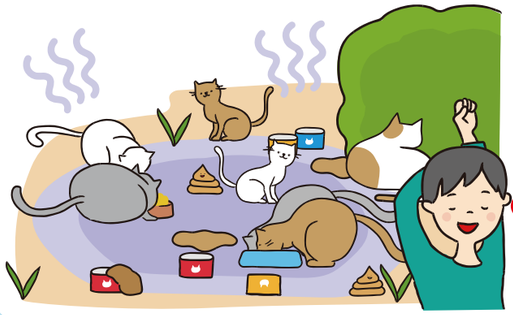
【解説】かわいそうだからと、①のようにエサだけあげていると、子猫が大きくなったときにまた子猫を産んでしまい、不幸な猫が増えてしまうよ。また、きみがエサをあげている猫が、ほかの人の庭に入ってうんこをして迷惑になるよ。

子猫が元気な場合は、近くに親猫がいることもあるから、少し様子をみて、おとうさんやおかあさんに相談しよう。

ケース4 そとの猫にエサをあげている人がいる

きみがこの人ならどうする??

❶ エサだけあげる
たくさん食べられるようにエサ皿は
置いておく



どうする?

❷ エサ皿やうんこの片づけや
子猫が生まれないような手術もする

【解説】地域猫(ちいきねこ)って何だろう?

そとにいて、飼い主がいる猫ではないけど、地域の人が子猫が生まれないように手術をし、エサやふん尿の始末などルールを守って世話をしている猫で、耳カットが目印だよ。不幸な猫を増やさず、暮らしやすい街を目指していく取り組みだよ。

きみの家の近くにもいるかも?